

## ボランティア養成セミナー

★主催	独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立赤城青少年交流の家
★講習の趣旨	国立赤城青少年交流の家の自然環境を活かした様々な体験活動や学習を通して、青少年教育施設における子供たちの体験活動を支えるボランティアとしての必要な知識・技術について研修する。
★対象	青少年教育施設における活動に興味・関心のある高校生以上の生徒・学生及び社会人
★定員	40名
★日時	令和2年5月30日(土)～31日(日) 1泊2日
★会場	国立赤城青少年交流の家(群馬県前橋市富士見町赤城山27)
★アクセス	<p>【公共交通機関】</p> <p>(JR) 東京方面からの場合 上野駅発 6:15 前橋駅着 8:20                  小山方面からの場合 小山駅発 6:30 前橋駅着 8:03                  (バス) 前橋駅北口⑥番乗り場より 交流の家行き 8:27 到着予定 9:07</p> <p>【自家用車】</p> <p>前橋市街地より30分,関越自動車道 赤城ICより20分</p>
★参加費	2,900円程度 【食事代等(朝食5/31・昼食5/30,31・野外炊事用食材費等), シーツ等洗濯代, 教材費, 保険料】
★募集期間	令和2年5月14日(木)まで(締切日前でも、定員に達し次第締め切ります。)
★応募方法	○国立赤城青少年交流の家HP( <a href="https://akagi.niye.go.jp/">https://akagi.niye.go.jp/</a> ) から web 申込をしてください。
★持ち物	<p><input type="checkbox"/>室内および野外での実習(野外炊事を含む)や体験活動に適した服装 <input type="checkbox"/>雨具 <input type="checkbox"/>軍手  <input type="checkbox"/>帽子 <input type="checkbox"/>防寒着 <input type="checkbox"/>懐中電灯(ヘッドランプ) <input type="checkbox"/>健康保険証(写し可) <input type="checkbox"/>筆記用具  <input type="checkbox"/>洗面用具(タオル・歯ブラシなど) ※ドライヤーは備え付けのものがありません。                  ※その他必要と思われるもの(着替え、常備薬など)をお持ちください。</p>
★個人情報等の取扱	ご記入頂いた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務及び当交流の家主催の事業案内の送付のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。本事業中に撮影した画像・動画・制作物・感想文等を当交流の家・国立青少年教育振興機構・関係教育機関等の事業報告書・広報物・インターネット媒体(ホームページ・facebook 等)へ使用する事がありますので、ご了承ください。ご都合が悪い場合は事前にご連絡ください。
★その他	<p>※研修修了後に希望者は「国立青少年教育振興機構法人ボランティア」として登録することができます。</p> <p>※法人ボランティア登録希望者は、参加費とは別にボランティア活動保険加入料350円をご用意ください。</p> <p>※プログラムや講師等については、予告なく変更することがあることを予めご了承ください。</p>

◆主な日程

	9:30	10:30	12:00	13:30	15:20	19:30	20:30		
5月30日(土)		受付	開講式	講義「ボランティア活動の意義」(1.5h)	昼食休憩	講義「青少年教育」(1.5h)	実習「ボランティア活動の技術」(4h)	講義「青少年施設におけるボランティア活動」(1h)	入浴就寝準備
	9:00		12:00	13:00	14:15	15:15			
5月31日(日)	朝食	演習「安全管理の基礎知識・技術」(3h)	昼食休憩	講義「青少年教育施設の現状と運営」(1h)	説明「法人ボランティア制度について」(1h)	閉講式・解散			

◆講師及び内容等

領域	内容と形態	時間	講師及び担当
青少年教育	【講義】 青少年教育 ・今日の青少年教育の課題や発達段階に応じた体験活動の必要性を理解します。	1.5	共愛学園前橋国際大学 教授 奥田 雄一郎
ボランティア理解	【講義】 ボランティア活動の意義 ・ボランティア活動の意義について理解するとともに、ボランティア活動における心構えや留意点を学びます。	1.5	高崎健康福祉大学 教授 金井 敏
青少年教育施設におけるボランティア	【講義】 青少年教育施設におけるボランティア活動 ・青少年教育施設におけるボランティア活動内容を理解します。	1	国立赤城青少年交流の家 ボランティア コーディネーター
	【説明】 法人ボランティア制度について ・法人ボランティア登録制度について理解します。	1	国立赤城青少年交流の家 ボランティア コーディネーター
	【講義】 青少年教育施設の現状と運営 ・青少年教育施設の教育機能や役割、運営について理解します。	1	国立赤城青少年交流の家 所長 松村 純子
	【実習】 ボランティア活動の技術 ・野外炊事の実習を通して、体験活動における安全管理や基礎技術を学びます。	4	国立赤城青少年交流の家 ボランティア コーディネーター
	【演習】 安全管理 ・胸骨圧迫や AED の使用方法など救命救急に必要な知識や技術について演習を通して学びます。	3	前橋市消防局北消防署 白川分署 署員

◆お問い合わせ先

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立赤城青少年交流の家  
 TEL:027-289-7224 FAX:027-289-7226 E-mail:akagi-kikaku@niye.go.jp  
 URL:https://akagi.niye.go.jp/ 担当：企画指導専門職



申込フォーム  
のQRコード